

JR東日本労働組合

秋田ジャーナル

JR東日本労働組合

秋田地方本部

発行者 ～ 笹渕 太郎

編集者 ～ 教 宣 部

秋田市中通6丁目7-9秋田県畜産ビル1F

TEL 835-4040 FAX 835-4060



HPはこちら!

秋田新幹線車両センター

交検新体制**説明**へ!

9月20日

《幹申第1号・申し入れ項目》

1. トライアルについて冬期を考慮した検証を行わなかった理由を明らかにすること。
2. 交番検査を担当する新入社員や転入者などに対する教育方針を明らかにすること。
3. 臨時修繕が発生した場合も考慮した出面数としているのか明らかにすること。
4. 機器箱浸水や摩耗品凍結などの臨時修繕が発生した場合の作業担当者を明らかにすること。

人口減少による人手不足、黒字化への挑戦など様々な面から、私たち社員への負担や不安が押し寄せてきている。秋田新幹線車両センターの交番検査見直しもその一つであり、免れる事が出来ない事実であるという認識を現場社員全員が持ちつつも、変更後の交検ができるのかという不安の声を漏らしている社員がいるのもまた事実にある。不明瞭事項を解明し、漏れ出している不安を可能な限り解消することで10月1日の交番検査新体制を黒字化へ向けた一つの挑戦であるという認識を労使、ひいては社員全員で統一したスタートダッシュをしていこう!

しかし、私たち労働組合の役割は会社へのチェック機能を果たすことにある。問題や無理はないか引き続き注視していく必要がある。



今でも時間内ギリギリで作業してるのに、時間のかかる修繕があったら間に合う気がしない…

盛岡は冬期を見据えてトライアルしたけど、秋田はやらないの? 一番修繕や故障が発生するのに…

